

SoftBank 005HW

User Guide 取扱説明書



SoftBank

はじめに

このたびは、「SoftBank 005HW」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- SoftBank 005HW をご利用の前に、「SoftBank 005HW クイックスタート」および「取扱説明書（本書）」をご覧ください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank 005HW は、3G 方式に対応しております。

ご注意

- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、お問い合わせ先（P.7-3）までご連絡ください。

本書の最新版は、ソフトバンクモバイルのホームページよりダウンロードできます。

<http://www.softbank.jp/mb/r/support/005hw/>

本書の構成

本機をご利用になるための準備や基礎的な知識をまとめて説明しています。	ご利用になる前に	1
Windowsパソコンでの取り扱いについて説明しています。	セットアップ (Windowsパソコンへ)	2
	Windowsユーティリティ操作ガイド	3
Macでの取り扱いについて説明しています。	セットアップ (Macへ)	4
	Macユーティリティ操作ガイド	5
困ったときの対処方法を説明しています。	故障と思われる前に	6
本機についての資料や各種情報をまとめています。	付録	7

目次

本書の構成	ii
目次	iii
はじめに	iv
安全上のご注意	v
お願いとご注意	ix
商標	x

1 ご利用になる前に

ご利用になる前に	1-2
お買い上げ品を確認してください	1-2
本体の名称と機能	1-2
USIM カードの準備	1-3
メモ리카ードの準備	1-4

2 セットアップ(Windows パソコンへ)

セットアップ (Windows パソコンへ) ...	2-2
Windows パソコンに本製品を取り付ける	2-2
Windows パソコンへのセットアップ	2-2
Windows パソコンから本製品を取り外す	2-10

3 Windows ユーティリティ操作ガイド

Windows ユーティリティ操作ガイド	3-2
SoftBank HW ユーティリティの概要	3-2
パケット通信に関する設定	3-3
パケット通信を開始する	3-4
接続記録	3-5
関連設定および情報確認	3-6
ユーティリティ設定	3-8
ネットワーク設定	3-9
ヘルプや SoftBank HW ユーティリティの情報	3-11

4 セットアップ (Mac へ)

セットアップ (Mac へ)	4-2
Mac に本製品を取り付ける	4-2
Mac へのセットアップ	4-2
Mac から本製品を取り外す	4-4

5 Mac ユーティリティ操作ガイド

Mac ユーティリティ操作ガイド	5-2
SoftBank HW ユーティリティの概要	5-2
パケット通信に関する設定	5-3
パケット通信を開始する	5-4
関連設定および情報確認	5-4
ユーティリティ設定	5-6
ネットワーク設定	5-7
ヘルプや SoftBank HW ユーティリティの情報	5-8

6 故障と思われる前に

故障と思われる前に	6-2
-----------------	-----

7 付録

付録	7-2
主な仕様	7-2
保証とアフターサービス	7-2
お問い合わせ先一覧	7-3

動作環境（対応 OS）

対応 OS はすべて日本語版および英語版となります。
本製品の使用できる環境は下記のとおりです。

- OS：
 - Windows XP Home Edition Service Pack 2以降
 - Windows XP Professional Service Pack 2以降
 - Windows Vista Home Basic（32ビットおよび64ビット）
 - Windows Vista Home Premium（32ビットおよび64ビット）
 - Windows Vista Business（32ビットおよび64ビット）
 - Windows Vista Ultimate（32ビットおよび64ビット）
 - Windows 7 Starter（32ビット）
 - Windows 7 Home Premium（32ビットおよび64ビット）
 - Windows 7 Professional（32ビットおよび64ビット）
 - Windows 7 Ultimate（32ビットおよび64ビット）
 - Mac OS X 10.5～10.6（Intel）
- メモリ
 - Windows XP：推奨 512MB 以上 256MB 以上必要
 - Windows Vista：推奨 1GB 以上 512MB 以上必要
 - Windows 7：1GB 以上必要（32ビット）2GB 以上必要（64ビット）
 - Mac OS X：推奨 512MB 以上 256MB 以上必要
- ハードディスク
 - 推奨 200MB 以上 100MB 以上の空き容量が必要
- インターフェイス
 - USB 2.0

上記の環境以外では、動作しない場合があります。また、上記に該当する場合でも、パソコン本体、接続されている周辺機器、使用するアプリケーションなど、お客さまがご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。

- ・ パソコンに対するサポートや OS のバージョンアップなどのサービスに関するお問い合わせは、各マニュアルをお読みのうえ、各メーカーの定める手順に従ってください。

ご利用いただくにあたって

- 本製品はソフトバンクの提供するサービスエリアおよび国際ローミングのサービスエリアにおいてのみご使用になれます。This product can be used only in the coverage that SOFTBANK offers and the coverage of the international roaming.
 - サービスエリア内であっても、屋内や電車の中、トンネル、地下、ビルの陰、山間部など電波の伝わりにくいところでは、通信ができない場合があります。また地域的に電波の伝わりにくい場所もありますので、あらかじめご了承ください。
 - 電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通信が途切れることがあります。電波状態が良いところでも通信が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
 - 本製品は高い秘匿性を有しておりますが、電波を使用している以上、第三者に通信を傍受される可能性がないとはいえません。この点をご理解いただいたうえでご使用ください。
 - 本製品は電波法に定める無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
 - 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
 - USIM カードを取り付けていない状態では使用できません。
 - 本書および本書に記載された製品の使用によって発生した損害、およびその回復に要する費用については、当社は一切の責任を負いません。
- ご使用前に、必ず「安全上のご注意」をよくお読みになり、安全に正しくお取り扱いください。**

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

表示の説明

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^{※2} を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{※3} のみの発生が想定される」内容です。

- ※1 重傷とは、失明、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをいう。
- ※2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいう。
- ※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指す。

絵表示の説明

 禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
 分解禁止	分解してはいけないことを示します。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
 指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。

本機、USIM カードの取り扱いについて（共通）



危険



分解禁止

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。

火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。



水滴れ禁止

濡らさないでください。

水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた本機をパソコンに取り付けると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。



禁止

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用・放置しないでください。機器の変形・故障の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。



危険



禁止

本機を加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れて、電磁調理器（IH 調理器）の上に置いたりしないでください。故障の原因となります。



指示

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、本機を使用しないでください。ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。



禁止

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。故障などの原因となります。



指示

使用中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、本機を接続したパソコンの電源をお切りください。異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。



危険



禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下して、けがや故障などの原因となります。



指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。



指示

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても指示どおりに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。

本機の取り扱いについて

⚠ 警告



指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機を使用しないでください。

電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

※ご注意ください
電子機器の例
補聴器・植込み型心臓ペースメーカー・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など



指示

本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では本機を使用しないでください。

機内で本機が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。



指示

屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに屋内などの安全な場所に移動してください。

落雷や感電の原因となります。

⚠ 注意



指示

本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。

本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。

	使用箇所	使用材料・表面処理
製品本体	本体	PC-CF-1070 (赤い部分) PC1414 (それ以外の部分)
	ねじ	スチールニッケルメッキ
	USB コネクタ	スチールニッケルメッキ
	ラベル	3M7815



禁止

本機に磁気カードなどを近づけないでください。

キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。



指示

本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。

長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

USIM カード、メモ리카ードの取り扱いについて



注意



禁止

メモ리카ードスロットにメモ리카ード以外のものを入れないでください。

発熱・感電・故障の原因となります。



禁止

メモ리카ードのデータ書き込み・読み出し中に、振動・衝撃を与えたり、メモ리카ードを取り出さないでください。

データ消失・故障の原因となります。



禁止

メモ리카ードは対応品以外のものを使用しないでください。データ消失・故障の原因となります。記憶容量が 16G バイトまでのメモ리카ードに対応しています。



禁止

USIM カードの取り付けおよび取り外し時に無理な力を加えないでください。

故障の原因となります。また、取り外しの際、手や指などを傷つけないようにご注意ください。



禁止

USIM カードは指定以外のものを使用しないでください。指定以外のカードを使用すると、データの消失・故障の原因となります。

医療電気機械近くでの取り扱いについて



警告

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末などの使用に関する指針」（電波環境協議会）に準拠、ならびに「電波の医用機器などへの影響に関する調査研究報告書」（平成 13 年 3 月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。



指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から 22cm 以上離して携行および使用してください。

電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。



指示

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどに確認してください。

電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。



指示

医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。

- ・手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。
- ・病棟内では、パソコンの電源を切ってください。
- ・ロビーなど、本機の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは、パソコンの電源を切ってください。
- ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。



指示

満員電車などの混雑した場所にいるときは、本機を使用しないでください。

付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。

電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

ご利用にあたって

- 本機は電波を利用しているので、サービスエリア内であっても屋内、地下、トンネル内、自動車内などでは電波が届きにくくなり、通信が困難になることがあります。また、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご使用になるときは、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。また劇場や乗り物などによっては、ご使用できない場所がありますのでご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- 以下の場合、登録された情報内容が変化・消失することがあります。情報内容の変化・消失については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。
 - ・ 誤った使いかたをしたとき
 - ・ 静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
 - ・ 動作中にパソコンの電源を切ったとき
 - ・ 故障したり、修理に出したとき
- 海外に持ち出す物によっては、「輸出貿易管理令および外国為替令に基づく規制貨物の非該当証明」という書類が必要な場合がありますが、本機を、旅行や短期出張で自己使用する目的で持ち出し、持ち帰る場合には、基本的に必要ありません。ただ、本機を他人に使わせたり譲渡する場合は、輸出許可が必要となる場合があります。また、米国政府の定める輸出規制国（キューバ、朝鮮民主主義人民共和国、イラン、スーダン、シリア）に持ち出す場合は、米国政府の輸出許可が必要となる場合があります。輸出法令の規制内容や手続きの詳細は、経済産業省安全保障貿易管理のホームページなどを参照してください。
- 爆発物を取り扱う場所、その近辺では本機を使用しないでください。爆発を誘発する恐れがあります。また、爆破装置などに影響を与える場合があります。
- 本機で利用する USIM カードは、一部機種（これまで当社より発売された機種を含む）ではご利用になれません。

航空機内でのご使用にあたって

- 本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では本機を使用しないでください。機内で本機が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。

お取り扱いについて

- 雨や雪の日、および湿度の多い場所でご使用になる場合、水に濡らさないよう十分ご注意ください。本機は防水仕様ではありません。
- 本機を極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所でご使用にならないでください。
- 本機を落としたり衝撃を与えたりしないでください。
- 本機をお手入れの際は、乾いた柔らかい布で拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。

商標について

Microsoft®、Windows®、Windows Vista® は、米国 Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

Mac、Macintosh は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

Hayes は、米国 Hayes Micro Computer Products.Inc. の商標または登録商標です。

Adobe および Adobe Reader は、米国 Adobe Systems Incorporated の商標または登録商標です。

 microSD ロゴは 3D-3C,LLC の商標です。

 microSDHC ロゴは 3D-3C,LLC の商標です。

SOFTBANK およびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

 HUAWEI は、Huawei Technologies Co., Ltd. の商標または登録商標です。

その他、記載の会社名および製品名は各社の商標および登録商標です。

1 ご利用になる前に

ご利用になる前に.....	1-2
お買い上げ品を確認してください	1-2
本体の名称と機能	1-2
USIM カードの準備	1-3
メモリカードの準備	1-4

1 お買い上げ品を確認してください

ご利用になる前に

お買い上げ品には次のものが入っています。お使いになる前に確認してください。万一、不足していた場合には、お問い合わせ先（P.7-3）までご連絡ください。

● 本体



005HW 本体

● 付属品



クイックスタート

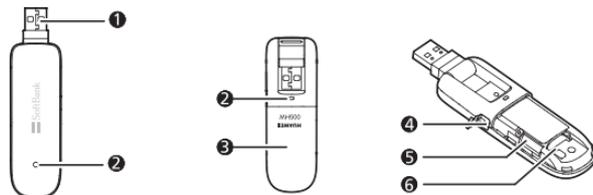


保証書（1部）

- 005HW は microSD / microSDHC メモリカード（以降、メモリカードと記載）に対応しています。ご利用にあたっては、市販のメモリカードを購入してください。
- 保証書を含め付属品は大切に保管してください。

本体の名称と機能

本体の名称と機能



- ① USB コネクタ：パソコンの USB ポートに接続します。
 - ② LED ステータスランプ：本製品の状態を示します。
 - ③ カバー：USIM カードとメモリカードを保護するためのカバーです。
 - ④ 外部アンテナコネクタ：外部アンテナを取り付ける場所です。※
 - ⑤ メモリカードスロット：メモリカードを取り付ける箇所です。
 - ⑥ USIM カードスロット：USIM カードを取り付ける箇所です。
- ※ 外部アンテナコネクタのご使用に関しては、ソフトバンクモバイル株式会社サポート対象外となっております。あらかじめご了承ください。なお、現在、外部アンテナの取り扱いはありません。
- ※ USB コネクタは、下図のように回転させることができます。



LED ステータスランプ表示の見方

本製品では、通信状態、異常状態の情報を LED の点灯によってお知らせします。

LED 色および 1 秒間における変化	通信状態／異常状態
赤点滅（同じ間隔で点滅）	<ul style="list-style-type: none"> ● 本製品が起動中です ● USIM カードが未挿入です ● USIM カード完全ロック状態 ● USIM カード読み取り異常

赤点滅（短い点灯、長い消灯）	・ネットワーク検索中 ・ネットワークに登録中
赤点灯	圏外
橙点滅（同じ間隔で点滅）	・PIN コード入力待ち ・PUK コード入力待ち
青点滅（短い点灯、長い消灯）	待機状態（通信中、発信中以外の状態で、且つ圏内）
青点滅（同じ間隔で点滅）	ダイヤルアップ中
青点灯	ダイヤルアップ成功、安定した通信状態です

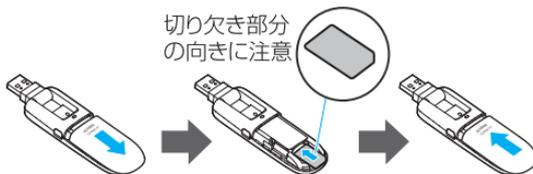
USIM カードの準備

本製品をご利用になるお客さまに貸与されている IC カードのことを USIM カードといい、お客さまの電話番号などの情報が記録されています。本製品を使用するためには USIM カードを本製品本体に取り付けてください。USIM カードを取り付けていないと、データ通信はできません。また使用中に USIM カードを取り外すと本製品が正常に動作しなくなりますので、本製品をパソコンに接続した状態では絶対に取り外さないでください。万一、USIM カードを取り外してしまった場合には、次の操作を行ってください。

- ① ユーティリティを閉じます。
- ② 本製品をパソコンから取り外します。
- ③ USIM カードを挿入します。
- ④ 本製品をパソコンに再接続します。

USIM カードの取り付けかた

- ① カバーを取り外します。
- ② USIM カードスロットに、USIM カードの IC 部分を下にして、矢印の方向に USIM カードを挿入します。
- ③ カバーを本製品に取り付けます。



USIM カードの取り外しかた

- ① カバーを取り外します。
- ② USIM カードを取り外します。
- ③ カバーを本製品に取り付けます。



- ・ USIM カードを取り扱う際には、IC 部分に触れたり、傷つけたりしないようにご注意ください。また、無理に取り付けたり、取り外そうとすると、USIM カードが変形し、破損の原因となります。
- ・ 取り外した USIM カードをなくさないようにご注意ください。
- ・ 小さいお子さまが USIM カードを誤って飲み込まないようにご注意ください。
- ・ USIM カードの金属端子部分が汚れたときは柔らかい布などで拭き取ってください。

メモ리카ードの準備

本製品では、メモリ容量が最大 16GB のメモ리카ードに対応していますが、市販されているすべてのメモ리카ードの動作を保証するものではありません。

メモ리카ードを使用する前に、本製品に取付けてください。

また使用中に、メモ리카ードを取り外さないでください。システムがダウンしたり、そのほかの異常を起こしたりするおそれがあります。万一、メモ리카ードを取り外してしまった場合には、次の操作を行ってください。

- ① ユーティリティを閉じます。
- ② 本製品をパソコンから取り外します。
- ③ メモ리카ードを挿入します。
- ④ 本製品にパソコンを再接続します。

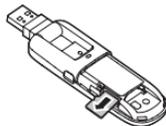
メモ리카ードの取り付けかた

- ① カバーを取り外します。
- ② 金属端子を上に向けて、メモ리카ードを挿入します。



メモ리카ードの取り外しかた

- ① カバーを取り外します。
- ② メモ리카ードを奥に押し込み、矢印の方向に出てきたメモ리카ードを取り外します。

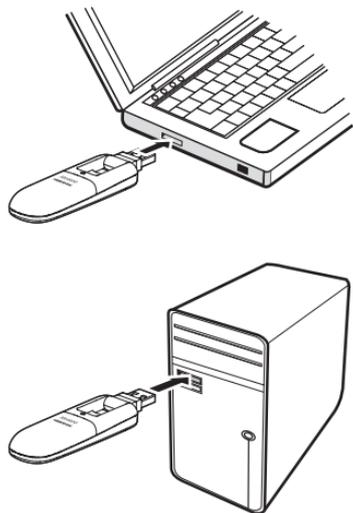


- ・ USIM カード、メモ리카ードは無理に取り付けようとしないでください。破損することがあります。
- ・ 取り出したメモ리카ードは紛失しないよう、ご注意ください。

セットアップ (Windows パソコンへ)	2-2
Windows パソコンに本製品を取り付ける	2-2
Windows パソコンへのセットアップ	2-2
Windows パソコンから本製品を取り外す	2-10

Windows パソコンに本製品を取り付ける

USIM カードを取り付けた本製品をパソコンの USB ポートに接続します。パソコンがデータ通信カード (本製品) を認識します。(パソコンが本製品を認識するまで 45 秒程度かかります。)



Windows の場合では、システムからメッセージが表示されたら、本製品の接続完了となります。ユーティリティのインストールについては次の「Windows パソコンへのセットアップ」をご参照ください。

- 本製品をパソコンに取り付けた状態でスタンバイ (サスペンド/レジューム)、または休止 (ハイバネーション) を行くと、正常に動作しない場合があります。必ず本製品を取り外してから、スタンバイ、または休止を行ってください。また、本製品を取り付けた状態で、再起動や電源を入れると正常に動作しない場合があります。この場合、パソコンを起動する前に本製品を取り外してください。

Windows パソコンへのセットアップ

ユーティリティをインストールする

- インストール中に、本製品を取り外さないでください。インストールが正常に行われない、または、システムがダウンしたり、そのほかの異常を起こしたりするおそれがあります。
- 管理者権限 (Administrator) でログインしてください。
管理者権限でログインしていることを確認する方法は、P.6-4 を参照してください。

Windows 7 の場合

- ① パソコンの電源を入れ、OS を起動します。
 - ② 本製品をパソコンに接続します。
 - ③ 本製品にはユーティリティインストーラー、デバイスドライバが保存されており、初めてお使いの場合、最初に USB 大容量記憶デバイスがインストールされます。
(本製品をパソコンに接続後 45 秒程度かかります。) その後ユーティリティインストーラーが起動し、本製品のデバイスドライバとユーティリティソフトが自動的にインストールされます。
- 古いバージョンのユーティリティがすでにインストールされている場合、アンインストールのメッセージが表示されます。その場合は古いバージョンのユーティリティをアンインストールしてからインストールを開始してください。

- ④ 「自動再生」の画面が表示されたら、「AutoRun.exe の実行」をクリックします。



- ⑤ 「ユーザー アカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」をクリックします。
⑥ インストーラーが起動します。「Installer Language」の画面が表示されます。「Japanese (日本語)」を選択して「OK」をクリックします。



- 本製品の通信性能を最大限に活用するための通信設定の最適化を行っています。
- 本製品をパソコンに接続してから、パソコンがデバイスを認識するまで 45 秒程度かかります。
- インストーラーが自動的に起動しない場合、本製品をパソコンから取り外してもう一度取り付けてください。

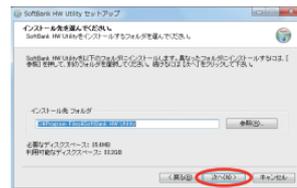
- ⑦ セットアップ ウィザードの画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



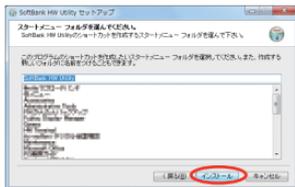
- ⑧ 「使用許諾契約書」の画面が表示されます。「使用許諾契約書」に同意する場合は、「同意する」をクリックしてください。



- ⑨ 「インストール先を選んでください。」の画面が表示されます。インストール先フォルダを指定し、「次へ」をクリックします。



- ⑩ 「スタートメニュー フォルダを選んでください。」の画面が表示されます。スタートメニューを設定し、「インストール」をクリックします。



- ⑪ インストール完了後、「今すぐ再起動する」を選択し、「完了」をクリックします。



- ⑫ デスクトップに「SoftBank HW Utility」のショートカットアイコンが表示されたら、インストールが完了です。

Windows Vista の場合

- ① パソコンの電源を入れ、OS を起動します。
- ② 本製品をパソコンに接続します。
- ③ 本製品にはユーティリティインストーラー、デバイスドライバが保存されており、初めてお使いの場合、最初に USB 大容量記憶デバイスがインストールされます。
(本製品をパソコンに接続後 45 秒程度かかります。) その後ユーティリティインストーラーが起動し、本製品のデバイスドライバとユーティリティソフトが自動的にインストールされます。

- 古いバージョンのユーティリティがすでにインストールされている場合、アンインストールのメッセージが表示されます。その場合は古いバージョンのユーティリティをアンインストールしてからインストールを開始してください。

- ④ 「自動再生」の画面が表示されたら、「AutoRun.exe の実行」をクリックします。



- ⑤ 「ユーザー アカウント制御」の画面が表示されたら、「許可」をクリックします。
- ⑥ インストーラーが起動します。「Installer Language」の画面が表示されます。「Japanese (日本語)」を選択して「OK」をクリックします。



- 本製品の通信性能を最大限に活用するための通信設定の最適化を行っています。
- 本製品をパソコンに接続してから、パソコンがデバイスを認識するまで 45 秒程度かかります。
- インストーラーが自動的に起動しない場合、本製品をパソコンから取り外してもう一度取り付けてください。

- ⑦ セットアップ ウィザードの画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



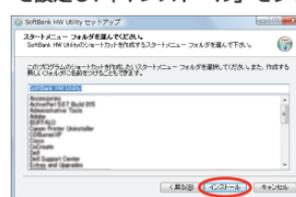
- ⑧ 「使用許諾契約書」の画面が表示されます。「使用許諾契約書」に同意する場合は、「同意する」をクリックしてください。



- ⑨ 「インストール先を選んでください。」の画面が表示されます。インストール先フォルダを指定し、「次へ」をクリックします。



- ⑩ 「スタートメニュー フォルダを選んでください。」の画面が表示されます。スタートメニューを設定し、「インストール」をクリックします。



- ⑪ インストール完了後、「今すぐ再起動する」を選択し、「完了」をクリックします。



- ⑫ デスクトップに「SoftBank HW Utility」のショートカットアイコンが表示されたら、インストールが完了です。

Windows XP の場合

- ① パソコンの電源を入れ、OS を起動します。
- ② 本製品をパソコンに接続します。
- ③ 本製品にはユーティリティインストーラー、デバイスドライバが保存されており、初めてお使いの場合、最初に USB 大容量記憶デバイスがインストールされます。
(本製品をパソコンに接続後 45 秒程度かかります。) その後ユーティリティインストーラーが起動し、本製品のデバイスドライバとユーティリティソフトが自動的にインストールされます。

- 古いバージョンのユーティリティがすでにインストールされている場合、アンインストールのメッセージが表示されます。その場合は古いバージョンのユーティリティをアンインストールしてからインストールを開始してください。

- ④ インストーラーが起動します。「Installer Language」の画面が表示されます。「Japanese (日本語)」を選択して「OK」をクリックします。



- 本製品の通信性能を最大限に活用するための通信設定の最適化を行っています。
- 本製品をパソコンに接続してから、パソコンがデバイスを認識するまで 45 秒程度かかります。
- インストーラーが自動的に起動しない場合、本製品をパソコンから取り外してもう一度取り付けてください。

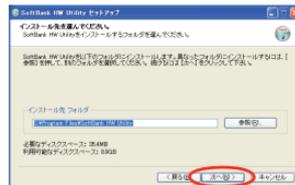
- ⑤ セットアップ ウィザードの画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



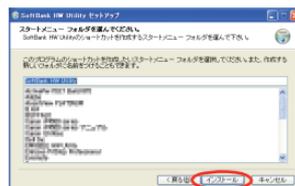
- ⑥ 「使用許諾契約書」の画面が表示されます。「使用許諾契約書」に同意する場合は、「同意する」をクリックしてください。



- ⑦ 「インストール先を選んでください。」の画面が表示されます。インストール先フォルダを指定し、「次へ」をクリックします。



- ⑧ 「スタートメニュー フォルダを選んでください。」の画面が表示されます。スタートメニューを設定し、「インストール」をクリックします。



- ⑨ インストール完了後、「今すぐ再起動する」を選択し、「完了」をクリックします。

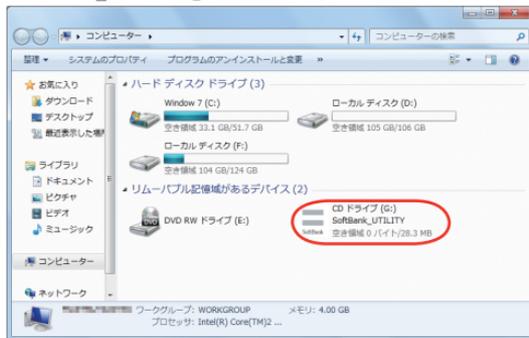


- ⑩ デスクトップに「SoftBank HWUtility」のショートカットアイコンが表示されたら、インストールが完了です。

インストーラーが自動的に起動しない場合 (Windows 7)

お使いのパソコンの環境によってはインストールが自動的に開始されないことがあります。
その場合は、下記の手順にてインストールしてください。
※ まず、パソコンの電源を入れ、本製品を取り付けた状態にしてください。

- 1 「スタート」メニューから「コンピューター」をクリックします。
- 2 「SoftBank_UTILITY」をダブルクリックします。



- 3 「ユーザー アカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」をクリックしてください。
- 4 言語を選択し「OK」をクリックします。

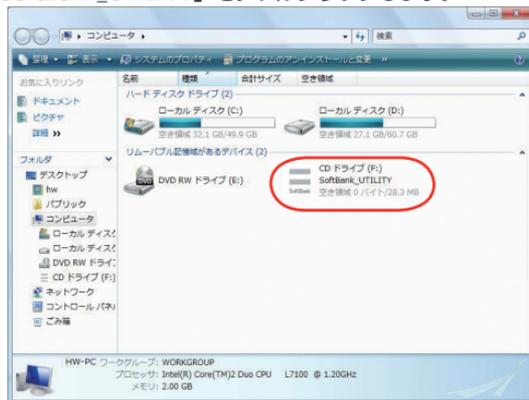


- 5 「SoftBank HW Utility セットアップウィザードへようこそ」の画面が表示されますので、以降は本書の P.2-3 を参照してください。

インストーラーが自動的に起動しない場合 (Windows Vista)

お使いのパソコンの環境によってはインストールが自動的に開始されないことがあります。
その場合は、下記の手順にてインストールしてください。
※ まず、パソコンの電源を入れ、本製品を取り付けた状態にしてください。

- 1 「スタート」メニューから「コンピュータ」をクリックします。
- 2 「SoftBank_UTILITY」をダブルクリックします。



- 3 「ユーザー アカウント制御」の画面が表示されたら、「許可」をクリックしてください。

- 4 言語を選択し「OK」をクリックします。



- 5 「SoftBank HW Utility セットアップ ウィザードへようこそ」の画面が表示されますので、以降は本書の P.2-5 を参照してください。

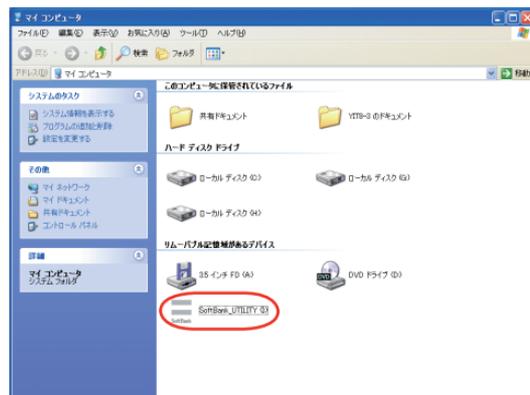
インストーラーが自動的に起動しない場合 (Windows XP)

お使いのパソコンの環境によってはインストールが自動的に開始されないことがあります。

その場合は、下記の手順にてインストールしてください。

※ まず、パソコンの電源を入れ、本製品を取り付けた状態にしてください。

- 1 「スタート」メニューから「マイコンピュータ」をクリックします。
- 2 「SoftBank_UTILILITY」をダブルクリックします。



- 3 言語を選択し「OK」をクリックします。



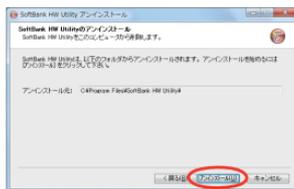
- 4 「SoftBank HW Utility セットアップ ウィザードへようこそ」の画面が表示されますので、以降は本書の P.2-6 を参照してください。

ユーティリティをアンインストールする

- 1 「スタート」 > 「すべてのプログラム」 > 「SoftBank HW Utility」 > 「Uninstall」 の順で選択します。
- 2 「ユーザー アカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」をクリックします。
Windows Vista の場合は、「許可」をクリックしてください。
- 3 アンインストール ウィザードの画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



- 4 「アンインストール」をクリックして実行します。



- 5 アンインストール完了後、次の画面が表示されます。「完了」をクリックすると、アンインストールが完了します。



Windows パソコンから本製品を取り外す

注意 本製品を取り外す前に、ユーティリティを終了させてください。データ通信中は本製品を取り外さないでください。

Windows 7 をお使いの場合は、ユーティリティが終了していることを確認し、本製品を取り外してください。

説明

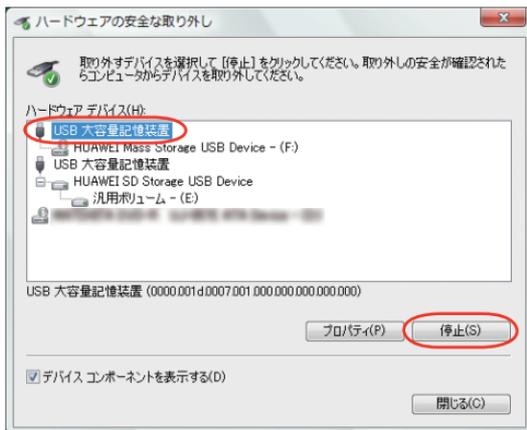
- microSD カードが取り付けられている場合は、タスクトレイの  をクリックし、「リムーバブル ディスクの取り出し」をクリックします。安全に取り外し可能なことが表示されたら、本製品を取り外してください。



Windows Vista / Windows XP をお使いの場合は、「ハードウェアの安全な取り外し」機能でデバイスの動作を停止させてから、本製品をパソコンから取り外します。次の操作を参照して取り外してください。

- 1 タスクトレイの  アイコンをダブルクリックします。
Windows XP をお使いの場合は、タスクトレイの  アイコンをダブルクリックしてください。

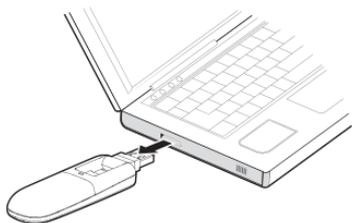
- 2 「ハードウェアの安全な取り外し」の画面が表示されます。「USB 大容量記憶装置」を選択して、「停止」をクリックします。



- 3 「ハードウェアデバイスの停止」の画面が表示されます。「OK」をクリックし、デバイスを安全にパソコンから取り外し可能なことを確認します。



- 4 「ハードウェアの安全な取り外し」の画面に戻り、もう一つの「USB 大容量記憶装置」についても同じ手順で操作します。
- 5 安全に取り外し可能ことが表示されたら、本製品を取り外します。



注意 本製品の特性上、「ハードウェアデバイスの停止」を実行しても本体の LED が点滅することがありますが、そのまま取り外して問題ありません。

Windows ユーティリティ操作ガイド	3-2
SoftBank HW ユーティリティの概要	3-2
パケット通信に関する設定	3-3
パケット通信を開始する	3-4
接続記録	3-5
関連設定および情報確認	3-6
ユーティリティ設定	3-8
ネットワーク設定	3-9
ヘルプや SoftBank HW ユーティリティの情報	3-11

SoftBank HW ユーティリティの概要

SoftBank HW ユーティリティの起動

SoftBank HW ユーティリティを起動するには、デスクトップ上にある SoftBank HW Utility の  (ショートカットアイコン) をダブルクリックしてください。

また、Windows 7、Windows Vista をお使いの場合、本製品接続後、「自動再生」の画面が表示されることがありますが、「AutoRun.exe の実行」をクリックするとユーティリティが起動します。

Windows XP をお使いの場合、本製品をパソコンに接続すると自動的に SoftBank HW ユーティリティが起動します。

・「ご利用の USIM カードについて」の画面が表示されますので、「OK」をクリックしてください。

SoftBank HW ユーティリティのメイン画面



- ① **SoftBank HW ユーティリティメニュー**
「ツール」と「ヘルプ」があり、プルダウンリストから詳細設定を行えます。
- ② **接続**
接続の画面を開きます。
- ③ **通信履歴**
通信履歴情報を表示します。
- ④ **オプション**
起動設定や、プロファイル設定を行えます。
- ⑤ **状態表示**
電波状態とネットワークの名称を表示します。
- ⑥ **接続先**
ダイヤルアップ接続先 (APN) を表示します。
お買い上げ時は、「データ放題対応エリア」が登録されています。
- ⑦ **接続 / 切断**
ダイヤルアップ接続、あるいは切断します。
- ⑧ **接続時間**
接続時間を表示します。
接続中にパソコンの設定時刻を変更すると、接続時間が正しく表示されない場合があります。
- ⑨ **送受信データ量**
ダイヤルアップ接続中の送受信データ量の合計を表示します。

電波状態アイコンの説明

アイコン	状態
	電波状態：圏外
	電波状態：微弱
	電波状態：弱
	電波状態：中
	電波状態：強

パケット通信に関する設定

パケット通信を行うためには、ダイヤルアッププロファイルが設定されている必要があります。プロファイルを表示するには、以下の2つの方法があります。

- メイン画面より、「ツール」>「オプション」をクリックして、ナビゲーションツリー中の「設定管理」をクリックします。
-  をクリックし、 をクリックします。



SoftBank HW ユーティリティにはあらかじめプロファイル「データし放題対応エリア (DATA MAIN)」が設定されています。このプロファイルは削除・編集できません。

説明 デフォルトのプロファイルを変更するには、上記の画面で「プロファイル名」のプルダウンリストからデフォルトに設定したいプロファイル名を選択し、「デフォルト」をクリックします。また、メイン画面で「接続先」のプルダウンリストからプロファイルを選択しても、デフォルトのプロファイルを設定できます。

プロファイルを新規作成する

- 1 「新規」ボタンをクリックすると、次の表示に変わります。



- 2 プロファイル名、APN、APNの状態、ユーザ名とパスワードを設定します。(ご利用のサービスプロバイダより正確な値を入手してください。) また、接続番号は上記番号を使用し、変更しないでください。

説明 必要に応じ、「アドバンス」をクリックして、IP設定、認証プロトコル設定、DNS設定とWINS設定に関する情報を設定することができます。「OK」をクリックし、アドバンス設定を保存するとダイヤルアップ設定画面に戻ります。

- 3 「保存」をクリックし、すべてのダイヤルアップ接続先の設定を保存します。
- 4 「OK」または「キャンセル」をクリックすると、ダイヤルアップ接続先の設定画面を終了します。

プロフィールを編集する

- 1 「ダイヤルアップ」タブの「プロフィール名」のプルダウンリストから、編集するプロフィールを選択します。
- 2 「編集」をクリックし、設定情報を変更します。
- 3 「保存」をクリックし、再設定した情報を保存します。
- 4 「OK」または「キャンセル」をクリックすると、ダイヤルアップ接続先の設定画面を終了します。

プロフィールを削除する

- 1 「ダイヤルアップ」タブの「プロフィール名」のプルダウンリストから、削除するプロフィールを選択します。
- 2 「削除」をクリックすると、確認のためのダイアログボックスが表示されます。
- 3 「Yes」をクリックすると、選択したプロフィールが削除され、「No」をクリックすると選択したプロフィールは削除されません。
- 4 「OK」または「キャンセル」をクリックすると、ダイヤルアップ接続先の設定画面を終了します。

パケット通信を開始する

- 1  をクリックすると、接続の画面が表示されます。
- 2  をクリックすると接続を開始します。



ダイヤルアップ中に本画面にて、現在の接続に関する接続時間、送受信データ量などの情報を見ることができます。

切断(O) をクリックすると接続を終了します。



接続記録

注意 接続中にパソコンの設定時刻を変更すると、接続時間が正しく表示されない場合があります。

通信履歴

 をクリックすると、通信履歴が表示されます。



通信集計情報を見る



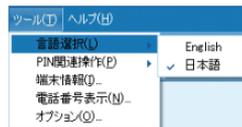
- 1 「通信履歴」の画面で、「通信集計情報」をクリックします。
- 2 「接続先設定」のプルダウンリストから、確認したい接続先を選択します。
- 3 「月別選択」のプルダウンリストから、「先々月」、「先月」、「当月」を選択すると、選択した条件でのデータ統計の情報が表示されます。

注意 本履歴は目安であり、実際の送受信データとは異なる可能性があります。

関連設定および情報確認

言語の選択

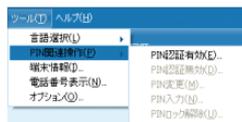
SoftBank HW ユーティリティは日本語と英語の表示ができます。メイン画面より「ツール」>「言語選択」をクリックすることで、言語を指定します。



PIN 関連操作

PIN (Personal Identification Number) は、不正ユーザが USIM カードを利用することを防ぐために使われるコードです。PIN 変更、PIN 認証有効、PIN 認証無効などを設定できます。

お買い上げ時の USIM カードは、「PIN 認証なし」、PIN コード「9999」に設定されています。



PIN コード認証を有効 / 無効にする

PIN コードの認証を有効 / 無効にすることができます。有効にすると、本製品を起動するときに PIN コード認証を要求されます。

- メイン画面より、「ツール」>「PIN 関連操作」>「PIN 認証有効」または「PIN 認証無効」の順に選択すると、PIN 入力画面が表示されます。正しい PIN を入力し、「OK」をクリックします。



PIN コードを変更する

- 1 メイン画面より、「ツール」>「PIN 関連操作」>「PIN 変更」の順で、選択します。
- 2 「PIN 変更」の画面が表示されたら、現在の PIN コードと新しい PIN コードを入力します。
- 3 新しい PIN コードをもう一度入力して確認します。
- 4 「OK」をクリックすると、変更が完了します。



注意 PIN コードは 4～8 桁の数字のみ有効です。お買い上げ時は、「9999」に設定されています。

PIN コードを入力する

PIN コード認証を有効に設定すると、本製品を使用するときに、正しい PIN コードを入力する必要があります。

- 1 本製品をパソコンに接続し、SoftBank HW ユーティリティを起動すると、PIN 入力の画面が表示されます。
- 2 PIN コードを正しく入力します。
- 3 「OK」をクリックすると、認証が完了します。



PIN コード認証を有効にした際のご注意

ご使用中のエリアによっては再度、認証画面が表示されることがあります。表示された際は、PIN コードを入力してください。また、あらかじめ SoftBank HW ユーティリティや他の携帯電話で PIN コードを有効にしていると、ネットワークが切り替わるたびに PIN コード入力画面が表示されます。

PIN ロックを解除する

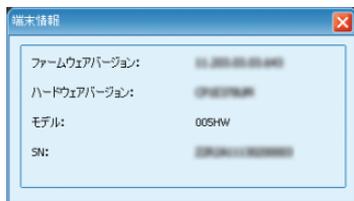
- 1 USIM カードがロックされた場合、PIN ロック解除の画面が表示されます。
- 2 PIN ロック解除コード (PUK コード) を正しく入力します。
- 3 新しい PIN コードを設定します。
- 4 「OK」をクリックすると、変更が完了します。



お願い PIN コードを 3 回連続で間違えると PIN ロック状態になります。その場合 PIN ロック解除コードが必要になります。PIN ロック解除コード (PUK コード) については、お問い合わせ先までお問い合わせください。また PIN ロック解除コード (PUK コード) を 10 回連続で間違えると、完全ロック状態となります。完全ロック状態となった場合は所定の手続きが必要になります。お問い合わせ先までご連絡ください。

端末情報を確認する

メイン画面より、「ツール」>「端末情報」をクリックすると、本製品の基本情報を確認することができます。



説明 基本情報は現在使用中の端末に関する情報です。(実際の表示は異なる場合があります。)

ソフトバンク携帯電話番号を確認する

「ツール」>「電話番号表示」をクリックすると、電話番号を確認することができます。

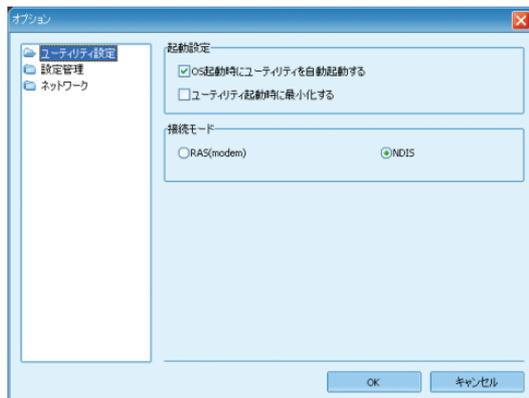


説明 電話番号はお使いの USIM カードにより異なります。

ユーティリティ設定

メイン画面より、「ツール」>「オプション」をクリックして、ナビゲーションツリー中の「ユーティリティ設定」をクリックします。

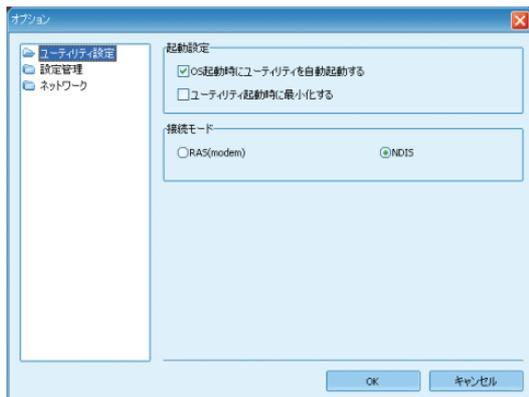
起動モードの設定



ユーティリティ起動時の動作を、次の2つから選択できます。

- 1 「ツール」>「オプション」をクリックします。
- 2 ナビゲーションツリーの「ユーティリティ設定」をクリックします。
- 3 以下の2つの項目を選択できます。
 - 「OS 起動時にユーティリティを自動起動する」を選択すると、OS が起動すると同時に SoftBank HW ユーティリティが起動します。
 - 「ユーティリティ起動時に最小化する」を選択すると、SoftBank HW ユーティリティ起動時にタスクトレイ表示されます。(最小化された状態で起動します。)
- 4 「OK」をクリックすると、設定が完了します。

接続モードを選択する



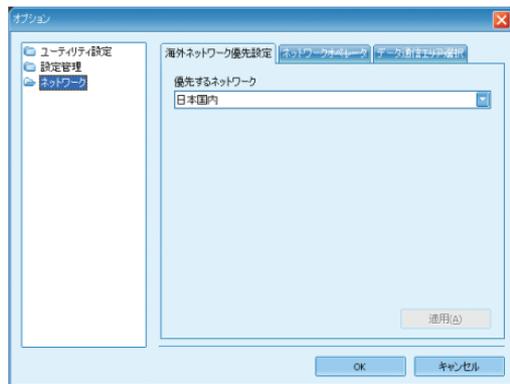
- 1 「接続モード」から「RAS(modem)」または「NDIS」を選びます。
- 2 「OK」をクリックすると、設定が完了します。

ネットワーク設定

メイン画面より、「ツール」>「オプション」をクリックして、ナビゲーションツリー中の「ネットワーク」をクリックします。

優先するネットワークを選択する

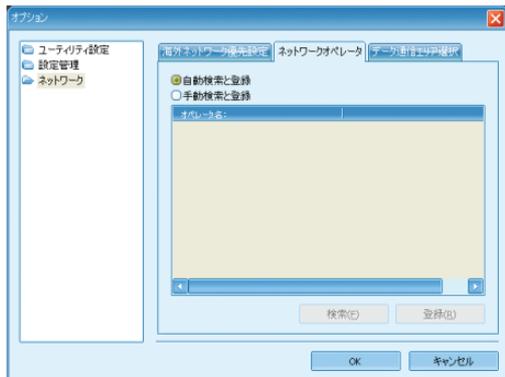
- 1 「海外ネットワーク優先設定」タブをクリックします。
- 2 「優先するネットワーク」のプルダウンリストから、設定したい項目を選びます。
- 3 「適用」をクリックすると、設定が完了します。



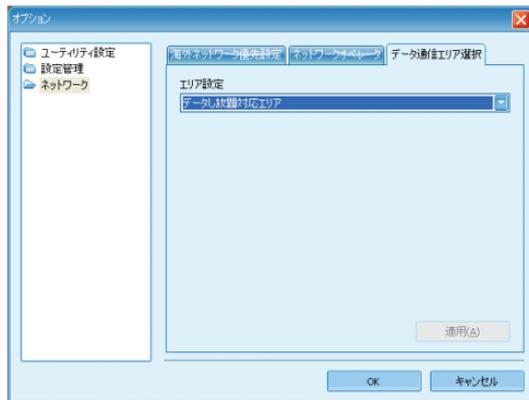
ネットワークオペレータを選択する

- 1 「ネットワークオペレータ」タブをクリックします。
- 2 「自動検索と登録」または「手動検索と登録」を選択します。
 - 「自動検索と登録」を選択すると、本製品が自動的にネットワークを検索して登録できます。
 - 「手動検索と登録」を選択した場合、「検索」をクリックするとネッ

トワークリストが表示されます。
利用可能なネットワークを1つ選んで「登録」をクリックすると登録が完了します。



データ通信エリアを選択する



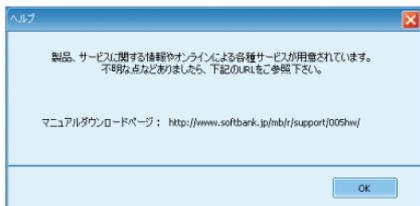
- 1 「データ通信エリア選択」タブをクリックします。
- 2 「エリア設定」のプルダウンリストから、設定したい項目を選びます。
- 3 「OK」をクリックすると、設定が完了します。

説明 お買い上げ時はインターネット接続モードが「データし放題対応エリア」に設定されています。必要に応じて切り替えてご使用ください。

ヘルプや SoftBank HW ユーティリティの情報

ヘルプの利用

メイン画面より、「ヘルプ」>「ヘルプ」をクリックすると、本製品のヘルプサイトへのリンクを確認することができます。



SoftBank HW ユーティリティの情報

メイン画面より、「ヘルプ」>「SoftBank HW ユーティリティについて」をクリックすると、SoftBank HW ユーティリティの情報を確認することができます。



4

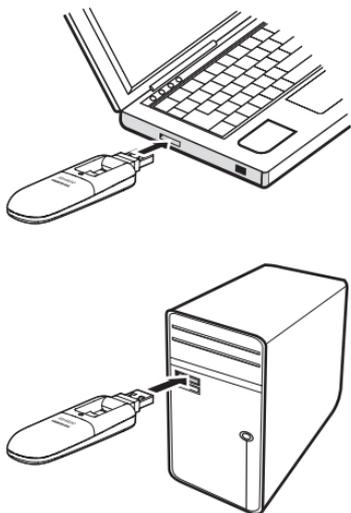
セットアップ (Mac)

セットアップ (Mac へ)	4-2
Mac に本製品を取り付ける	4-2
Mac へのセットアップ	4-2
Mac から本製品を取り外す	4-4

Mac に本製品を取り付ける

USIM カードを取り付けた本製品をパソコンの USB ポートに接続します。パソコンがデータ通信カード (本製品) を認識します。(パソコンが本製品を認識するまで 45 秒程度かかります。)

4
セットアップ (Mac へ)



Mac の場合では、システムからメッセージが表示されたら、本製品の接続完了となります。ユーティリティのインストールについては次の「Mac へのセットアップ」をご参照ください。

- 本製品をパソコンに取り付けた状態でスリープを行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本製品を取り外してから、スリープを行ってください。また、本製品を取り付けた状態で、再起動や電源を入れると正常に動作しない場合があります。この場合、パソコンを起動する前に本製品を取り外してください。

Mac へのセットアップ

ユーティリティをインストールする

- ご使用の Mac に本製品以外の Huawei 社製ユーティリティがインストールされている場合は、ご利用されていた製品の取扱説明書を参照してアンインストールを実施してからインストールしてください。
- インストール中に、本製品を取り外さないでください。インストールが正常に行われない、または、システムがダウンしたり、そのほかの異常を起こしたりするおそれがあります。
- 画面表示、手順は Mac OS X 10.6 を例としています。

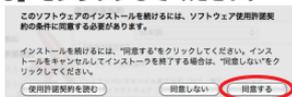
- Mac の電源を入れ、OS を起動します。
- 本製品を Mac に接続します。
デスクトップにアイコンが表示され、「SoftBank_UTILITY」フォルダが自動的に開きます。
- 「SoftBank HW Utility」をダブルクリックすると、インストールが始まり、下の画面が表示されます。「続ける」をクリックします。



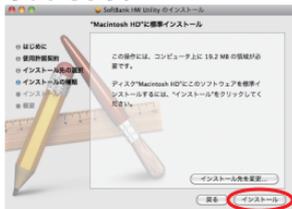
- ④ 「使用許諾契約」の画面が表示されます。「続ける」をクリックします。



- ⑤ 「使用許諾契約」に同意する場合は、「同意する」をクリックしてください。「インストール先の選択」の画面が表示された場合は、インストール先を選択して、「続ける」をクリックしてください。

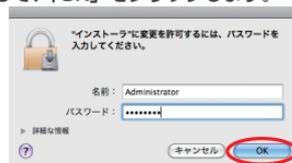


- ⑥ 「Macintosh HD」に標準インストール」の画面が表示されます。「インストール」をクリックします。

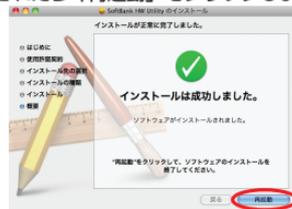


- 「Macintosh HD」はお使いになっているハードディスクの名称です。お客様によって、表示される名称は異なります。

- ⑦ 「認証」の画面が表示されます。お使いの Mac の名前（ユーザ名）とパスワードを入力して、「OK」をクリックします。



- ⑧ インストールが始まります。
⑨ 下の画面が表示されたら「再起動」をクリックします。



- Mac を再起動しないと、インストールが完了しません。必ず Mac を再起動してください。

ユーティリティをアンインストールする

- 1  をクリックして、Finder の画面を表示させます。
- 2 「SoftBank HW ユーティリティ」を削除します。
/Macintosh HD/ アプリケーションフォルダ内の「SoftBank HW Utility」のファイルをゴミ箱にドラッグします。
- 3 ドライバを削除します。
 - /Macintosh HD/ システム / ライブラリ / Extensions フォルダ内の HuaweiDataCardDriver.kext のファイルをゴミ箱にドラッグします。
 - /Macintosh HD/ システム / ライブラリ / Extensions フォルダ内の USBExpressCardCantWake_Huawei.kext のファイルをゴミ箱にドラッグします。
- 4 Modem Scripts を削除します。
 - /Macintosh HD/ システム / ライブラリ / Modem Scripts フォルダ内の HUAWEI Mobile Connect - 3G Modem のファイルをゴミ箱にドラッグします。
 - /Macintosh HD/ システム / ライブラリ / Modem Scripts フォルダ内の HUAWEI Mobile.ccl のフォルダをゴミ箱にドラッグします。(Mac OS X 10.5 のみ)
 - /Macintosh HD/ ライブラリ / Modem Scripts フォルダ内の HUAWEI Mobile Connect - 3G Modem のファイルをゴミ箱にドラッグします。
- 5 インストーラを削除します。
 - /Macintosh HD/ ライブラリ / StartupItems フォルダ内の HWNetMgr のフォルダをゴミ箱にドラッグします。
 - /Macintosh HD/ ライブラリ / StartupItems フォルダ内の HWPportDetect のフォルダをゴミ箱にドラッグします。
- 6 上記の通り、SoftBank HW ユーティリティ、ドライバとスク립トを削除した後、Mac を再起動してください。

説明 「Macintosh HD」はお使いになっているハードディスクの名称です。お客さまによって、表示される名称は異なります。

Mac から本製品を取り外す

注意 本製品を取り外す前に、ユーティリティを終了させてください。データ通信中は本製品を取り外さないでください。

本製品を Mac から取り外すときは、次の方法で行ってください。無理に取り外すと、本製品に保存されているファイルに損害を与えるおそれがあります。

- 1  をクリックして、Finder の画面を表示させます。
- 2 Finder の画面で「SoftBank_UTILITY」の取り出しアイコン (▲) をクリックします。



注意 microSD カードをお使いの場合は、先にカードの取り出しアイコン (▲) をクリックしてから「SoftBank_UTILITY」の取り出しアイコン (▲) をクリックして取り出してください。

- 3 Mac から本製品を取り外します。

Finder の画面で上記アイコンが表示されない場合は、ユーティリティが終了していることを確認し、本製品を取り外してください。

5

Macユーティリティ操作ガイド

Mac ユーティリティ操作ガイド	5-2
SoftBank HW ユーティリティの概要	5-2
パケット通信に関する設定	5-3
パケット通信を開始する	5-4
関連設定および情報確認	5-4
ユーティリティ設定	5-6
ネットワーク設定	5-7
ヘルプや SoftBank HW ユーティリティの情報	5-8

SoftBank HW ユーティリティの概要

本体を Mac に接続してください。自動的に SoftBank HW ユーティリティが起動します。

- 「ご利用の USIM カードについて」の画面が表示されますので、「OK」をクリックしてください。

説明

- SoftBank HW ユーティリティが自動的に起動しない場合は、「Macintosh HD」>「アプリケーション」>「SoftBank HW Utility」をダブルクリックし、SoftBank HW ユーティリティを起動させます。
- 「Macintosh HD」はお使いになっているハードディスクの名称です。お客さまによって、表示される名称は異なります。

5

Mac ユーティリティ操作ガイド

SoftBank HW ユーティリティのメニューバー

メニューバーに「ツール」と「ヘルプ」があり、プルダウンリストから詳細設定を行えます。



SoftBank HW Utility ツール ヘルプ

SoftBank HW ユーティリティのメイン画面



- 接続時間**
接続時間を表示します。
接続中に Mac の設定時刻を変更すると、接続時間が正しく表示されない場合があります。
- 送受信データ量**
ダイヤルアップ接続中の送受信データ量の合計を表示します。
- オプション**
プロファイル設定を行えます
- 状態表示**
電波状態とネットワークの名称を表示します。電波状態アイコンの説明は本書の P.3-2 を参照してください。
- 接続 / 切断**
ダイヤルアップ接続、あるいは切断します。
- 接続先**
ダイヤルアップ接続先 (APN) を表示します。
お買い上げ時は、「データし放題対応エリア」が登録されています。

パケット通信に関する設定

パケット通信を行うためには、ダイヤルアッププロファイルが設定されていることが必要です。
メイン画面より、**オプション** をクリックすると、次の画面が表示されます。



SoftBank HW ユーティリティにはあらかじめプロファイル「データし放題対応エリア (DATA MAIN)」が設定されています。
このプロファイルは削除・編集できません。

説明 デフォルトのプロファイルを変更するには、上記の画面で「プロファイル名」のプルダウンリストからデフォルトに設定したいプロファイル名を選択し、「デフォルト」をクリックします。
また、メイン画面で「接続先」のプルダウンリストからプロファイルを選択しても、デフォルトのプロファイルを設定できます。

プロファイルを新規作成する

- 1 「新規」をクリックします。

- 2 プロファイル名、APN、APNの状態、ユーザ名、パスワードと認証プロトコル設定を設定します。(ご利用のサービスプロバイダより正確な値を入手してください。また、接続番号は変更しないでください。)
- 3 「保存」をクリックし、すべてのダイヤルアップ接続先の設定を保存します。
- 4 「OK」または「キャンセル」をクリックすると、ダイヤルアップ接続先の設定画面を終了します。

プロファイルを編集する

- 1 「ダイヤルアップ」タブの「プロファイル名」のプルダウンリストから、編集するプロファイルを選択します。
- 2 「編集」をクリックし、設定情報を変更します。
- 3 「保存」をクリックし、再設定した情報を保存します。
- 4 「OK」または「キャンセル」をクリックすると、ダイヤルアップ接続先の設定画面を終了します。

プロファイルを削除する

- 1 「ダイヤルアップ」タブの「プロファイル名」のプルダウンリストから、削除するプロファイルを選択します。
- 2 「削除」をクリックすると、確認のためのダイアログボックスが表示されます。
- 3 「OK」をクリックすると、選択したプロファイルが削除され、「キャンセル」をクリックすると選択したプロファイルは削除されません。
- 4 「OK」または「キャンセル」をクリックすると、ダイヤルアップ接続先の設定画面を終了します。

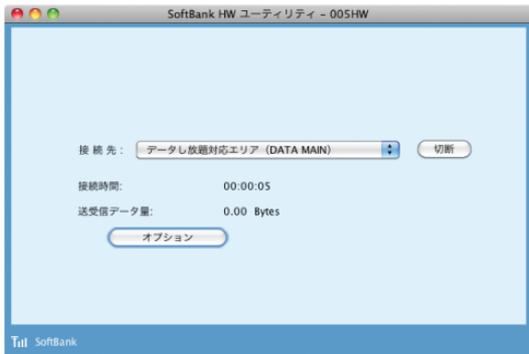
パケット通信を開始する

接続先からプロファイルを選択して、 をクリックすると接続を開始します。



ダイヤルアップ中に本画面にて、現在の接続に関する接続時間、送受信データ量などの情報を見ることができます。

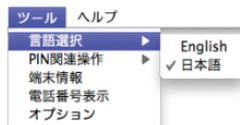
 をクリックすると接続を終了します。



関連設定および情報確認

言語の選択

SoftBank HW ユーティリティは日本語と英語の表示ができます。メニューバーより「ツール」>「言語選択」をクリックすることで、言語を指定します。



PIN 関連操作

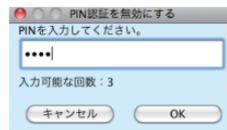
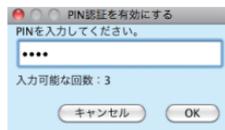
PIN (Personal Identification Number) は、不正ユーザが USIM カードを利用することを防ぐために使われるコードです。PIN 変更、PIN 認証有効、PIN 認証無効などを設定できます。お買い上げ時の USIM カードは、「PIN 認証なし」、PIN コード「9999」に設定されています。



PIN コード認証を有効 / 無効にする

PIN コードの認証を有効 / 無効にすることができます。有効にすると、本製品を起動するときに PIN コード認証を要求されます。

- メニューバーより、「ツール」>「PIN 関連操作」>「PIN 認証有効」または「PIN 認証無効」の順に選択すると、PIN 入力画面が表示されます。正しい PIN を入力し、「OK」をクリックします。



PIN コードを変更する

- 1 メニューバーより、「ツール」>「PIN 関連操作」>「PIN 変更」の順で、選択します。
- 2 「PIN 変更」の画面が表示されたら、現在の PIN コードと新しい PIN コードを入力します。
- 3 新しい PIN コードをもう一度入力して確認します。
- 4 「OK」をクリックすると、変更が完了します。

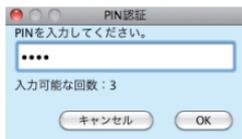


注意 PIN コードは 4～8 桁の数字のみ有効です。お買い上げ時は、「9999」に設定されています。

PIN コードを入力する

PIN コード認証を有効に設定すると、本製品を使用するときに、正しい PIN コードを入力する必要があります。

- 1 本製品を Mac に接続し、SoftBank HW ユーティリティを起動すると、PIN 入力の画面が表示されます。
- 2 PIN コードを正しく入力します。
- 3 「OK」をクリックすると、認証が完了します。



PIN コード認証を有効にした際のご注意

ご使用中のエリアによっては再度、認証画面が表示されることがあります。表示された際は、PIN コードを入力してください。また、あらかじめ SoftBank HW ユーティリティや他の携帯電話で PIN コードを有効にしていると、ネットワークが切り替わるたびに PIN コード入力画面が表示されます。

PIN ロックを解除する

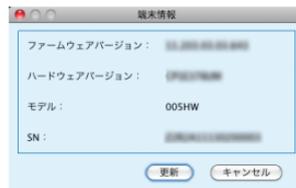
- 1 USIM カードがロックされた場合、PIN ロック解除の画面が表示されます。
- 2 PIN ロック解除コード (PUK コード) を正しく入力します。
- 3 新しい PIN コードを設定します。
- 4 「OK」をクリックすると、変更が完了します。



お願い PIN コードを 3 回連続で間違えると PIN ロック状態になります。その場合 PIN ロック解除コードが必要になります。PIN ロック解除コード (PUK コード) については、お問い合わせ先までお問い合わせください。また PIN ロック解除コード (PUK コード) を 10 回連続で間違えると、完全ロック状態となります。完全ロック状態となった場合は所定の手続きが必要になります。お問い合わせ先までご連絡ください。

端末情報を確認する

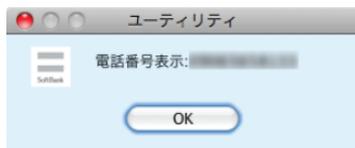
メニューバーより「ツール」>「端末情報」をクリックすると、本製品の基本情報を確認することができます。



説明 基本情報は現在使用中の端末に関する情報です。(実際の表示は異なる場合があります。)

ソフトバンク携帯電話番号を確認する

メニューバーより「ツール」>「電話番号表示」をクリックすると、電話番号を確認することができます。



説明 電話番号はお使いの USIM カードにより異なります。

ユーティリティ設定

メイン画面より、「ツール」>「オプション」をクリックして、ナビゲーションツリー中の「ユーティリティ設定」をクリックします。

接続モードを選択する



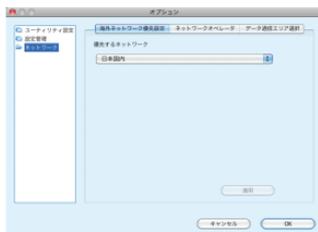
- 1 「接続モード」から「PPP」または「NDIS」を選びます。
- 2 「OK」をクリックすると、設定が完了します。

ネットワーク設定

メニューバーより、「ツール」>「オプション」をクリックして、ナビゲーションツリー中の「ネットワーク」をクリックします。

優先するネットワークを選択する

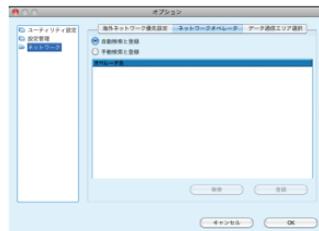
- 1 「海外ネットワーク優先設定」タブをクリックします。
- 2 「優先するネットワーク」のプルダウンリストから、設定したい項目を選びます。
- 3 「適用」をクリックすると、設定が完了します。



ネットワークオペレータを選択する

- 1 「ネットワークオペレータ」タブをクリックします。

- 2 「自動検索と登録」または「手動検索と登録」を選択します。
 - 「自動検索と登録」を選択すると、本製品が自動的にネットワークを検索して登録できます。
 - 「手動検索と登録」を選択した場合、「検索」をクリックするとネットワークリストが表示されます。利用可能なネットワークを1つ選んで「登録」をクリックすると登録が完了します。



データ通信エリアを選択する



- 1 「データ通信エリア選択」タブをクリックします。
- 2 「エリア設定」のプルダウンリストから、設定したい項目を選びます。
- 3 「OK」をクリックすると、設定が完了します。

説明 お買い上げ時はインターネット接続モードが「データし放題対応エリア」に設定されています。必要に応じて切り替えてご使用ください。

ヘルプや SoftBank HW ユーティリティの情報

ヘルプの利用

メニューバーより、「ヘルプ」>「ヘルプ」をクリックすると、本製品のヘルプサイトへのリンクを確認することができます。



SoftBank HW ユーティリティの情報

メニューバーより、「ヘルプ」>「SoftBank HW ユーティリティについて」をクリックすると、SoftBank HW ユーティリティの情報を確認することができます。



6

故障と思われる前に

故障と思われる前に..... 6-2

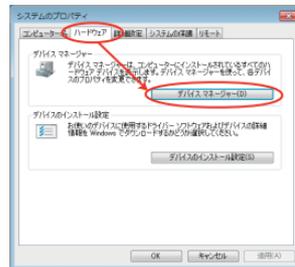
症状	参照ページ
1. パソコンが本製品を認識しない	6-2
2. 本製品をパソコンに接続したにもかかわらず、インストーラーが自動的に起動しない	6-3
3. インターネットへの接続が失敗した	6-3
4. 通信がすぐに切れる	6-3
5. 通信速度が遅く感じる	6-4
6. PIN コードを忘れた / PIN ロック解除コードを知らない / USIM カードが完全ロック状態である	6-4
7. USIM カードが認識されない	6-4
8. 管理者権限 (Administrator) でログインしているのが判らない	6-4
9. 国内から国外に移動した場合、圏外のみとなり使用できない	6-4
10. ユーティリティ画面に解約した電話番号が表示される	6-4
11. エラーコード一覧	6-5

1. パソコンが本製品を認識しない

- 1 本製品が正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。
- 2 本製品をパソコンから一度取り外し、パソコンを再起動してから、再度接続してください。

● Windows 7 および Windows Vista の場合は、以下の手順で本製品が正しく取り付けられていることを確認してください。

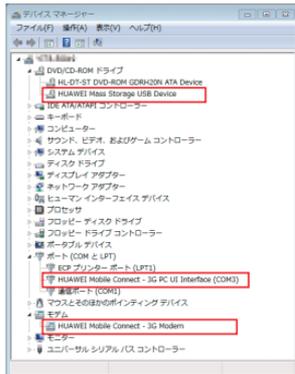
- 1 「コンピューター」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。「システムの詳細設定」をクリックして、「ユーザー アカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」(Windows 7 の場合。Windows Vista の場合は「続行」)をクリックします。
- 2 「システムのプロパティ」の画面が表示されたら、「ハードウェア」のタブを選択し、「デバイス マネージャー」をクリックします。



説明

Windows XP をお使いの場合、「マイ コンピュータ」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。「システムのプロパティ」の画面が表示されます。「ハードウェア」のタブを選択し、「デバイス マネージャ」をクリックします。

- ⑧ 線で囲まれたデバイスが表示されることを確認してください。(COMポートの番号はお使いのパソコンの環境によって異なります。)



- Mac の場合は、以下の手順で本製品が正しく取り付けられていることを確認してください。

- 1 アイコンをクリックし、ターミナルウィンドウを開きます。
- 2 `[is /dev/tty.*]` のコマンドを入力します。
- 3 次の情報が表示されることを確認してください。

```
/dev/tty.HUAWEIMobile-Modem  
/dev/tty.HUAWEIMobile-Pcui
```

2. 本製品をパソコンに接続したにもかかわらず、インストーラーが自動的に起動しない

システムが新しいハードウェアを認識してから、インストール準備に時間がかかりますので、45 秒程度お待ちください。一定時間経過してもインストーラーが自動的に起動しない場合は、本製品を一度パソコンから取り外してから、再度接続してください。なお、自動起動できない場合は、本書の P.2-7、2-8、2-9 を参照してください。また、本製品をパソコンから取り外したうえで、以下のように付属の CD-ROM を使用して、インストールすることもできます。

- Windows の場合は、ディスク内の ¥SoftBank_UTILITY ¥SoftBank HW Utility にある Setup.exe を手動で起動してください。
- Mac の場合は、ディスク内の /SoftBank_UTILITY/SoftBank HW Utility.app を手動で起動してください。

3. インターネットへの接続が失敗した

サービスエリア内であることをご確認ください。

- 電波状態が良くないところであれば、電波状態が良いところへ移動して、もう一度接続してください。
- 時間帯によって接続先が混雑している可能性もありますので、しばらくしてからもう一度接続してください。

- Windows の場合は、以下の手順でネットワークの関連設定を確認してください。

- 1 メイン画面より、 をクリックします。
- 2 をクリックします。
- 3 ナビゲーションツリーの「設定管理」をクリックし、各設定が正しく設定されていることを確認してください。

- Mac の場合は、以下の手順でネットワークの関連設定を確認してください。

- 1 メイン画面より、 をクリックします。
- 2 ナビゲーションツリーの「設定管理」をクリックし、各設定が正しく設定されていることを確認してください。

4. 通信がすぐに切れる

- 1 本製品とパソコンが正しく接続されていることを確認してください。
- 2 電波状態が良くない場合があります。電波状態が良いところで確認してください。
- 3 本製品をパソコンから取り外してもう一度接続してください。
- 4 上記の操作を行ってもなお接続できない場合、本製品を取り外してパソコンを再起動し、もう一度接続してください。

5. 通信速度が遅く感じる

電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで確認してください。
回線の状態が良くないことがあります。時間を置いて再度試してください。

6. PINコードを忘れた／PINロック解除コードを知らない／USIMカードが完全ロック状態である

お問い合わせ先までご連絡ください。

7. USIMカードが認識されない

- 1 USIMカードが正しく取り付けられているかどうかをご確認ください。詳細はP.1-3の「USIMカードの取り付けかた」を参照してください。
- 2 USIMカードが変形していないことを確認してください。
- 3 USIMカードの金属端子部分にキズや腐食がないことを確認してください。
- 4 USIMカード（特に金属端子部分）が汚れると認識できない場合もありますので、柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- 5 お問い合わせ先までご連絡ください。

8. 管理者権限（Administrator）でログインしているのか判らない

- Windows 7 および Windows Vista の場合
 - 1 [スタート] > [コントロールパネル] をクリックして、[コントロールパネル] 画面を表示します。
 - 2 [ユーザー アカウントと家族のための安全設定] をクリックして、次の画面で [ユーザー アカウント] をクリックします。
 - 3 画面の右側に現在ログインしているユーザー名と、アカウントの種類が表示されています。アカウントの種類が「Administrator」であれば管理者権限でログインしているため、本製品をセットアップすることができます。

- Windows XP の場合
 - 1 [スタート] をクリックして、「スタート」メニューを表示します。
 - 2 「スタート」メニューの一番上に表示されているのが現在ログインしているユーザー名です。
 - ・「スタート」メニューの表示が、クラシック「スタート」メニューになっている場合は表示されません。「スタート」メニューを右クリックし、プロパティを表示して「スタート」メニューをチェックしてください。
 - 3 [スタート] > [コントロールパネル] をクリックして、[コントロールパネル] 画面を表示します。
 - 4 [ユーザー アカウント] をクリックします。
 - 5 表示された画面の「ユーザー名」から、2で調べたユーザー名○○○を確認します。ユーザー名の下に「コンピュータの管理者」と表示されている場合は、管理者権限でログインしているため、本製品をセットアップすることができます。

9. 国内から国外に移動した場合、圏外のみとなり使用できない

SoftBank HW ユーティリティでネットワーク設定を変更する必要があります。詳しくはP.3-9、P.5-7を参照してください。

10. ユーティリティ画面に解約した電話番号が表示される

お客様のご契約内容や解約方法によって、解約後もSoftBank HW ユーティリティ画面に電話番号が表示されることがあります。

11. エラーコード一覧

エラーコード	対処方法
619	<ul style="list-style-type: none"> ● 時間を変えて接続してください。 ● 場所を変えて接続してください。 ● 正しいAPNが正しく設定されているか確認してください。
633	<ul style="list-style-type: none"> ● 接続中のときは、一度接続を切ってから、再度接続してください。 ● 本製品をパソコンから一度取り外してから、再度取り付けてください。 ● パソコンを再起動してください。 ● パソコンの電源管理ユーティリティの休止設定を確認してください。
680	<ul style="list-style-type: none"> ● モデムドライバを一度アンインストールしてから、再度インストールしてください。

エラーコード	対処方法
720	<ul style="list-style-type: none"> ● 接続設定 (IP アドレスや DNS アドレス) を確認してください。 ● 再度 TCP/IP プロトコルのインストールが必要です。インストールの方法は以下の通りです。 Windows XP : 「スタート」から「ファイル名を指定して実行」をクリックし、netsh int ip reset c:\¥resetlog.txt と入力する。 Windows 7 および Windows Vista : 1) 「スタート」から「ファイル名を指定して実行」をクリックし、netsh int ipv4 uninstall と入力する。 2) PC を再起動する。 3) 「スタート」の「ファイル名を指定して実行」をクリックして、netsh int ipv4 install と入力する。
777	<ul style="list-style-type: none"> ● 接続先の電話番号が間違っていないことを確認してください。 ● 接続先の電話番号を全角文字で入力しているときは、半角文字で入力してください。

7

付録

付録	7-2
主な仕様	7-2
保証とアフターサービス	7-2
お問い合わせ先一覧.....	7-3

主な仕様

製品名	005HW
外形寸法	86mm(D) × 28mm(W) × 14.8mm(H)
質量	約 32g
インターフェイス	USB 2.0 microSD カード / microSDHC カード対応
消費電力	約 3.25W ※使用状況により消費電力は変化します。
環境条件	動作温度範囲：-10～+45℃ 動作湿度範囲：9%～95%（結露しないこと）
制御コマンド	Hayes 標準 AT コマンドに準拠
対応周波数	上り：1427.9MHz～1447.9MHz、 1749.9～1764.9MHz、1920～1980MHz 下り：1475.9MHz～1495.9MHz、 1844.9～1859.9MHz、2110～2170MHz
通信方式	W-CDMA/HSUPA/HSDPA/HSPA+/DC-HSDPA

保証とアフターサービス

【保証について】

- お買い上げただくと、保証書がついています。
- 記載内容及び「お買い上げ日・販売店」の記載事項をよくお確かめのうえ、大切に保管してください。
- お買い上げ日と販売店の記載が無い場合、改ざんのある場合、保証を受けられませんので、ご注意ください。

【修理について】

- 修理を依頼される場合、本書をお読みにになり、もう一度ご使用方法や設定状態をご確認ください。それでも改善復旧しない場合は、お問い合わせ先(P.7-3)までご相談ください。
- 保証期間中の修理
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間経過後の修理
修理により機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有償にて修理いたします。

【ご注意】

- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したために発生した損害などについて当社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客さまが登録されたデータやお客さまが独自に設定、インストールされたソフトが消去される（出荷時の初期状態となる）場合がありますので、ご了承ください。
- 本製品を分解、改造すると電波法に触れることがあります。また、改造された場合は修理を受付できませんのでご注意ください。

【補修用部品】

本製品および関連製品の補修用性能部品の最低保有期間は生産終了後6年間です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。
電話番号はお間違いのないようおかけください。

ソフトバンクカスタマーサポート

総合案内

ソフトバンク携帯電話から 157 (無料)
一般電話から ☎ 0800-919-0157 (無料)

紛失・故障受付：

ソフトバンク携帯電話から 113 (無料)
一般電話から ☎ 0800-919-0113 (無料)

IP 電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが下記の番号へおかけください。

東日本地域	022-380-4380 (有料)	東海地域	052-388-2002 (有料)
関西地域	06-7669-0180 (有料)	中国・四国・九州・沖縄地域	092-687-0010 (有料)

セットアップ、操作方法等についてのお問い合わせはこちら

データ通信サポート窓口

受付時間 平日 9:00~19:00
土日祝 9:00~17:00

ソフトバンク携帯電話から * 5525 (無料)
一般電話から 0088-21-5525 (無料)

※海外からはご利用になれませんのでご了承ください。

ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失については、下記の番号へおかけください。
+81-3-5351-3491 (有料、ソフトバンク携帯電話からは無料)

SoftBank 005HW 取扱説明書

2012年10月 第2版発行

ソフトバンクモバイル株式会社

※ご不明な点はお求めになられたソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：SoftBank 005HW

製造元：Huawei Technologies Co., Ltd.



モバイルリサイクルネットワーク
050-3535-7111

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる
電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするため返却できません。

※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（アドレス帳・通信履歴・メール等）は事前に消去願います。